

(有)鹿島緑化

個人顧客開拓を目指し造園事業者が自社展示場「いやしの森」を整備活用

事業者概要

- ・事業承継者 代表取締役 吉原 基樹（37歳）
- ・従業員 5名
- ・所在地 松江市鹿島町上講部1250-1

支援団体

- ・まつえ北商工会
- ・島根県

経緯

公共工事の減少により、新たに個人客向けの造園事業の展開を模索していた。こうした中、前社長（現会長）が、10年前から2,590㎡規模の自社庭園を少しずつ整備しつつあったが、これを「いやしの森」と位置付け、100種類以上の樹木・野草を植栽することとした。



取組内容

さらに、後継者が代表者になったことを機会に、「いやしの森」に木造コテージ風の展示商談施設やピザ窯を整備。飲食も可能となるよう内装も充実させた。

なお、内装等の充実や顧客開拓に当たっては、商工会に相談し、事業計画の策定支援を受けた上で、県の事業承継助成金の支援につながった。この施設の窓越しからは、庭園を見ながら顧客と今後の具体的なプランイメージを打ち合わせすることができる。

4月の「春祭り展示会」を開催するため、チラシ広告やフェイスブックを通じたPRも行い、多くの一般客の来場があり、その後、少しずつ受注につながっている。土日には週末カフェを会長夫妻が実施。おもてなしと同時に、造園や樹木に関して専門的知識を持つ会長から様々な情報提供や相談対応を実施。待ちの姿勢から、積極的な顧客開拓に向けて、後継者が中心となった取組である。

